

事業概要説明シート

事務事業番号

10501360011

事務事業名	枚方公園青少年センター青年文化事業		
事業開始年度	1990(H2)年度	担当部署	子ども青少年部 枚方公園青少年センター

根拠法令	枚方市立枚方公園青少年センター条例
実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託又は指定管理(委託先又は指定管理者:) <input type="checkbox"/> その他()
目的 (何のために)	青少年の交流の場づくりとして、各種学習・文化事業を実施し、青少年の健全育成につなげていく。
対象 (誰・何を対象に)	青少年対象(市民)
事業内容	青少年教室、青少年講座(フリーゼミナール)、枚方市少年少女合唱団の定期発表会、各種イベント、サンサン人形劇場、青年祭ライブ、照明講習会、障害児クッキングなどの実施。
類似事業	
事業の必要性	青少年の交流や健全育成につなげていくために必要である。

コスト												
		H23年度決算			H24年度決算			H25年度当初予算				
		従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費	従事職員数	概算人件費			
正職員	1.00	人	8,090	千円	1.00	人	8,000	千円	1.00	人	7,906	千円
再任用職員	0.70	人	2,415	千円	0.70	人	2,430	千円	0.70	人	2,262	千円
非常勤職員等	0.22	人	533	千円	0.22	人	534	千円	0.22	人	533	千円
人件費計(A)			11,038	千円			10,964	千円			10,701	千円
直接経費(B)			3,229	千円			2,913	千円			3,510	千円
総事業費(A+B)			14,267	千円			13,877	千円			14,211	千円

財源内訳												
		H23年度決算			H24年度決算			H25年度当初予算				
国庫支出金				千円				千円				千円
府支出金				千円				千円				千円
受益者負担 (使用料等)				千円				千円				千円
その他				千円				千円				千円
一般財源			14,267	千円			13,877	千円			14,211	千円

平成24年度 事業費の主な内訳 (人件費除く)	内 容		金 額
	フリーゼミナール実施経費(報償金)		20 千円
	ユーススクエア実施経費(報償金)		40 千円
	青年祭実施経費(報償金)		60 千円
	少年少女合唱団運営経費(報償金1,998、通信運搬費3、委託料580)		2,580 千円

事業概要説明シート

事務事業番号 10501360011

事務事業名	枚方公園青少年センター青年文化事業		
事業開始年度	1990(H2)年度	担当部署	子ども青少年部 枚方公園青少年センター

活動実績	活動指標もしくは成果指標	単位	H23年度	H24年度	H25年度(見込み)
	①	フリーゼミナール、ユーススクエア等講座開催数	回	14	6
②	フリーゼミナール、ユーススクエア等講座受講者数	人	747	256	300
③					
単位当たりコスト (総事業費/活動指標)	① 事業費/講座開催数	円	11,715	36,667	36,667
	② 事業費/講座受講者数	円	220	860	733
	③				

成果目標 (目標とする成果)	青少年同志の交流がより深まり、健全な育成につながるように、各種講習会、文化事業の内容を精査し、見直しを行った上で充実を図る。				
-------------------	--	--	--	--	--

比較参考値 (他自治体での事業の例など)					
-------------------------	--	--	--	--	--

特記事項	<ul style="list-style-type: none"> 平成24年度に活動実績が減少した要因は、音響・照明講習会の1回の内容を充実させ、開催回数を減らした(7回→4回)ことや、文化事業に含んでいた「こどもフェスティバル」を「夏休みチャレンジ教室」へと変更し、学習事業に位置づけたことなどによる。 枚方市少年少女合唱団は音楽を通して青少年の健全育成を推進することを目的としており、9月の定期発表会では1年間の練習の成果を市民会館大ホールにおいて、広く市民に披露した。また、産業振興キャラクター「ひこぼしくん」お披露目イベント、ひらかたまつり、くらわんか産業いきいきまつりなど、市の行事などに積極的に参加し、市民文化の向上に寄与した。 				
------	--	--	--	--	--

一次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策 (平成24年度)	現状のまま継続	青少年のニーズの把握に努め、青少年センターとしての独自性のある内容の事業を計画する。
--	---------	--

一次評価結果 (平成24年度)	事業内容の見直しが必要では	
--------------------	---------------	--

二次点検における事業の今後の方向性及び具体的な今後の取り組み方策	改善	<p>青年文化事業は様々な文化にふれあう中で仲間を作り、自主性を育むことを目的としており、この目的を達成するため同年齢や異年齢の交流を促し、仲間同士で考え、企画していけるような事業の充実を図る。</p> <p>枚方市少年少女合唱団については、引き続き音楽を通じて青少年の育成を図る上で効果的に運営するため、活動日数等について検討を行う。また、市民文化の向上に寄与する目的をより明確化し、市主催行事の積極的な参加を行うと共に、福祉施設への慰問などについても検討する。</p>
----------------------------------	----	--